ちょっとひと工夫

植野　中司　愛子

◎おすまし汁は、仕上がりのとき日本酒をスプーン㈹に一杯入れると味がよくなります。また、肉のすき焼きも砂糖は少なくして日本酒を入れる方がおいしくなります。

◎小魚の空揚げは子供たちのよい食べ物です。牛乳に小魚をつけて次にメリケン粉をまぶして揚げるときれいに揚がります。油はできる限り新しいものを使います。天ぷらは必ず天ぷら油を使うことと、ごま油を混ぜると味がよくなります。

◎にんにく五、六粒の皮をむき、薄切りにしてコーヒーの空き瓶などに入れ、しょうゆを入れて約一週間ほどおきます。にんにくじょうゆは肉料理、焼き飯に少しずつ使うとよろしい。

◎たらこは網に直接のせて焼かないでアルミホイルに包んで焼くときれいに焼けます。

◎とり肉（もも、ささみ等）をなべに入れ、ひたひたの水と酒少々、しょうが、ねぎ少々、塩を入れて十分ぐらいゆでて熱いうちに指で小さく引き裂いて、からしじょうゆか、わさびじょうゆをつけて食べるとあっさりとおいしいものです。

◎冷たい牛乳でも熱い牛乳でも少しジャムを入れてよくかき混ぜて飲んでみてください。ジャムは少なめに。

◎玉ねぎを薄くスライスして水にさらしパリッとさせ、りんごは薄く切って塩水につける。キャベツは千切りにし、この三つをよく水気を切ってマヨネーズであえるとおいしく食べられます。

昔からの生活の知恵や暮らしを楽しくする工夫、そんな暮らしの一口メモをお寄せください。あて先は、〒783　南国市大埇甲二三〇一　南国市役所　広報委員会です。

═同和教育シリーズ═

夕やけがうつくしい

わたくしはうまがびんぼうであったのでがっコラへいっておりません。
だからじまぜとぜとしりません。
いましきゅがっきゅうでべんきょうしてかなはだいたいおぼえました
いままでおいしゃへいってもうけつけでなまえをかいてもらっていましたがためしにひらがでかいてためしてみました。
かんご小さんが北代さん　とよんでくれたのでたっこうれしかった。
夕やけを見てもあまりうつくしいと思はなかったけれども山をおぼえてほんとうにうつくしいと思うようになりました。
字をあるいておってもかんばんにきをつけていてなにかったものを見つけるとたいへんうれしく思います
すーぱーおばさんのでスーパーやもくよういちゅうのもたのしみになりました
またりヒかんへ行ってもへやのばんごうをおぼえるので、はじめはかかなくなりました。これからはがんばってもっともっとべんきょうをしたいです。
十年ながいきをしたいと思います。
四十八年二月二十八日　北代色

赤岡町の北代色さんは家が貧しく、兄弟が多かったので、小さいときから子守りや手伝いをさせられ、学校には一日も行っていません。文字を知らないために口では言い尽くせないほどの苦労をしてきたと語っています。そして七十歳近くになって識字学級で初めて勉強し、文字を知った喜びをこのように書き綴っています。

読み書きができない人の苦しみは私たちには想像もできないことですが、北代さんは文字を知ったことで夕焼けがこんなに美しいものであったかと感動を憶えることができたのです。スーパーへ買い物に行くのも楽しくなりました。

『もっともっと勉強したい。十年長生きしたい』と思うようになったのです。文字は人間の感性を豊かにし、命を輝かせることになるのです。

部落差別が同和地区の人から仕事を奪い、貧しい暮らしを余儀なくし、教育を受ける権利すら奪い取ってきたのです。

同和問題の解決は、同和地区の人たちの心掛けの問題ではなく国の責務であり、国民的課題なのです。